

## 選択的評価基準 正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況

### (1) 観点ごとの分析

観点1 - : 高等専門学校の教育サービスの目的に照らして、公開講座等の正規課程の学生以外に対する教育サービスが計画的に実施されているか。

(観点到る状況)

地域社会に開かれた学校として、教育研究の成果を広く社会へ還元、地域住民の生涯学習、地域貢献、社会との連携などを目的として、保護者、小中学生、小・中・高校教員、地域住民、企業等に対して、次のような学校開放事業を、毎年積極的に実施している。

実施するテーマは前年度の1月から3月の期間に各科、関係委員会などで検討することになっており、それに従って、当該年度にリエゾン・企画委員会で検討し、主任会の審議を経て、実施するようになっている。

#### 1.公開講座・リカレント講座

社会人対象の情報スキルアップ講座

四国情報通信月間行事として高知CANフォーラムと共催で、社会人を対象として情報化をスキルアップするためのインターネット活用術、セキュリティ対策等を行う。

Linuxによるインターネットサーバ構築技術入門

本講座では、インターネットサーバ構築技術のスキルアップを目的としている。

#### 2.県教員対象講座

コンピュータの学校教育への活用をはかることをねらいとして、小・中・高校教員に対し、コンピュータに関する中級レベルの知識および技術についての研修を行い、情報教育リーダーとしての専門的な知識と技能の習熟をめざし、学校・地域における情報教育推進に役立てている。

具体的には、Webページ作成技術のスキルアップ及びネットワークの基礎知識の習得をめざしている。

#### 3.教養講座

南国市を中心に、近隣市町村の地域における文化交流の場として貢献するため、また、高知高専を地域の人々に親んでもらう機会を提供し、理解を深めてもらうことを目的とし、南国市と共催して、文学、歴史、哲学の総合教養講座を開催している。

#### 4.土曜講座(キャンパスアドベンチャー)

本校で、各科の準備したテーマ(主に実験的なテーマ)で、講座を実施している。

#### 5.出前授業

教員が小中学校を訪問し、小中学生を対象に、講座を実施している。

#### 6.移動講座

本校に來れない遠方の小中学生を対象に、主に実験的なテーマで、講座を実施している。

7.体験入学 体験学習

本校へ入学を希望する中学3年生を主な対象として、本校の施設（各棟，寮，図書館，情報処理センター，実験研究設備等）の見学，学校および各科の説明会，体験学習（各専門科数個のテーマ）を実施している。

各講座の実施テーマ数は毎年，増加の傾向にあり，これは，保護者，小中学生，小・中・高校教員，地域住民，企業等の希望が上昇してきているとともに，各教員の意識向上によるものであると言える。

出前授業テーマ一覧を資料1 - 1，体験学習（各専門科数個のテーマ）を資料1 - 2，キャンパスアドベンチャーのテーマ一覧を資料1 - 3に，それぞれ示す。

(資料1 - 1)「出前授業」

No.	氏名	テーマ	内容紹介	所要時間	対象学年
<b>人文科学系</b>					
1	大野 三徳	アジア世界の伝統と文化について	私たちが暮らしているアジアの世界には、豊かな自然に育まれた長い歴史の伝統があります。それは、私たちの物の見方・考え方、私たちをとりまく生活の様式、あるいは生活用品の中にさりげなくくっつけてあります。講義の中では、そうした文化的伝統の中から、「茶の文化」、「漆の文化」、「色彩と形（模様）」、「海人族の文化」、「宇宙観の特徴」等、適当なテーマを選んで、アジアの文化の伝統と人々の心に付いて考えてみたいと思います。	50～90分	中学生
2	池谷 江理子	グローバル化とわたしたちのくらし	食べ物、音楽、映画・・・外国の産物、文化に接する機会が増えてきました。一方、テレビでは海外で活躍するスポーツ選手や科学者のニュースが報道されています。国境を越え、地球規模でものが動き始めているようです。体験を通し、グローバル化の光と影について考えてみましょう。	50分程度	小学5年生以上、中学生
3	池谷 江理子	ジェンダーとわたし	1人、1人の人間が互いに協力して社会をつくっていくためには、お互いの人権を尊重することが基本となります。女子と男子がお互いに協力する社会づくりのため、「ジェンダー」について学んでいきたいと思っています。	50分程度	小学5年生以上、中学生
4	池谷 江理子	イギリスに出かけてみよう	イギリスの自然や歴史・文化等について、写真や映像等を使いながら、自分が旅するようにバーチャルな体験をしてみましょう。	50分程度	小学高学年、中学生
5	佐々木 正寿	世界の人々と手をつなぐために 現代世界の道徳について	「世界」は誰の眼にも同じように映っているのでしょうか。そんなはずはありません。それなのに、ひとつのものの見方で「世界」の出来事を判断するとしたら、それは危険です。いろいろな人々が暮らす現代世界に求められる「道徳」について話します。	50分程度	小学高学年、中学生
6	西村 淑子	友達について書いてみよう	英語の Paragraph を説明し、書き方指導をします。主題文、支持文、まとめの文を整理して要領よく書くことを学びます。友達とのインタビュー活動を通して、多くの情報を取得し、書いてみましょう。	1時間～2時間	中学2～3年生
7	宮川 敬春	インターネットのホームページを使って、英国の学校生活を学ぼう	インターネットのホームページを見ると、英語を通して各国の文化に触れることが出来ます。英国の学校には独自のホームページを持ち、学業生活や勉強をしている生徒の様子を伝えているところも多々あります。英語を学習し始めた中学生を対象に、易しく、興味深い内容のホームページを読みながら、英語の発展的な学習をしてみましょう。	50分程度	中学生
8	大嶋 秀樹	ニュージーランド・オーストラリアの生活	南半球の国、ニュージーランド・オーストラリアの自然・人々・町や暮らしについて紹介します。	50分又は90分	小学3年～中学生
9	赤山 幸太郎	批評理論への招待	「事実（真実）」とは何か、を考える。	50分程度	中学生
<b>数理科学系</b>					
10	後藤 章	群のはなし	かたちの対称性をしらべる「群」について、正方形を例に具体的に考える。	50分程度	中学生
11	白木 久雄	図形の見方	一見違った図形も「図形の見方」によっては、同じ性質をもったものとみなされることがあります。さまざまな図形を見ながらこのことを調べましょう。そして、一つの例として図形の長さや面積あるいは角度などに関係しない性質「一筆書き」をとりあげます。いろいろな図形を参考にしながら一筆書きができる図形の特徴について説明します。	50分程度	小学4～中学3年
12	端 平雄	レゴ組み立てロボットキットによる工学入門	レゴブロックで動くものを作り、ものが動く仕組みについて学習します。力の強さや向きを変える方法、力を伝える方法を自分の手で学びます。	3時間	小学高学年、中学生
13	端 平雄	レゴ組み立てロボットキットでエネルギーを学ぶ	レゴブロックを使って自分で実験道具を組み立てて、仕事とエネルギーの関係やエネルギーの変換について学習します。	3時間	小学高学年、中学生
14	尾崎 信一	実験によって「酸性雨」を考えてみよう！	酸性雨の原因になる物質にはどのようなものがあるだろうか。身近なものを燃焼させて酸性雨をつくってみよう。また、土壌には酸性雨の影響をやわらげるはたらきがあることを確かめ、湖沼の生物の死滅や森林破壊などが、自然の回復力をはるかにうわまわる強い酸性雨によって引き起こされていることを考えてみよう。	120-150分	小学高学年、中学生
15	尾崎 信一	電気を伝える水溶液	身の回りには、いろいろな物質が溶けている水溶液があります。この水溶液には電気を通すものと、通さないものがあります。簡単な電導度計を自作して水溶液の電気の通しやすさを調べ、溶けている物質の種類や濃度との関係について考えてみましょう。	120-150分	中学生
16	秦泉寺 俊弘	ふしぎな数のおはなし	ふしぎだと思ふ気持ちが、科学に興味をもつための第一歩です。算数や数学の感覚を幅広く学ぶためにも、ふしぎに思ふ心を育み、日常の生活や社会の中にある算数・数学を感じていただけるような話をしたいと考えています。	45分(小学)、50分(中学)	小学4年～中学3年

以下省略

( 出典 平成17年度 出前授業テーマ一覧表 )

(資料1 - - 2)「体験入学」

## 体験学習のテーマ一覧表

平成16年9月15日(水) 13:00~15:00

高知工業高等専門学校

(2枚中1枚目)

番号	テ - マ	内 容	定 員	集 合 場 所	実 施 場 所	担 当 学 科
1	無線LANロボットAIBO君とネットワークを探検!	無線LANロボットAIBO君と一緒にコンピュータ・ネットワークの世界を探検してみませんか。ネットワークでAIBO君を動かしたりして、ネットワークの仕組みや無線LANについて勉強しましょう。	20人	情報処理センター演習室	同 左	情報化推進室
2	コンピュータでアニメーションを作ろう	数式処理ソフト Mathematica を用いて図形のアニメーションを作成する方法を体験しましょう。	30人	専攻科棟2階 パソコン室1	同 左	数理科学系
3	LEGOで学ぶ物理	LEGOブロックを使った実験装置(おもちゃとも言える)を組み立てての物理実験。力,電気,エネルギーについて,体験を通して学習しましょう。	10人	一般科棟3階 西端の教室	同 左	
4	手作り簡易真空ポンプで遊ぶ真空実験	手作り簡易真空ポンプを作って真空の不思議な現象を体験しましょう。	10人	専攻科棟1階 創造科学実験室	同 左	機械工学科
5	手作りロボットコンテスト	模型用モータとパーツを組み合わせて歩行ロボットを作り,ロボットが歩くメカニズムを体験しましょう。	20人	機械工学科棟 3階 M5教室	同 左	
6	金属を溶かして置物づくり	金属も高温(1000 前後)にすると液体になります。これを鋳型を作って型に流し込み製品にしましょう。この技術は自動車のエンジンなどに利用されています。 体験入学は、アルミニウムを溶かして鯨のレリーフを作る予定にしています。	約10人	機械実習工場	同 左	
7	ウインドカーの製作とタイムレース	風上に向かって走るウインドカー(風力自動車)を作り,完成後タイムレースをしましょう。	20人	機械工学科棟 2階 製図室	同 左	
8	“レーザ”って何?	レーザとロボットを使ってペンダントを作ります。ほんのひととき、技術者になった気分を味わってください。製作したものは記念にお渡しします。高専受験の方には強いお守り替わりになるかも・・・	約10人	機械実習工場	同 左	
9	災害時でも聞こえる無電源ラジオの製作	ゲルマニウムラジオを作って,電池を使わずラジオ放送を聴く仕組みを学びましょう。また,ラジオ放送の仕組みについても簡単に教えます。作ったラジオは家に持って帰れます。	40人	電気工学科棟 3階 電子実験室	同 左	電気工学科
10	小型風力発電装置を作ろう	風力発電の基礎知識を学び,実際に高知高専の巨大風車(専攻科棟屋上)の見学をします。また,ペットボトルで風車を作り,その風車によって発光ダイオードを光らせる小型風力発電セットを製作します。作品は家に持って帰れます。	10人	専攻科棟4階 講義室1	同 左	
11	電気自動車に乗ろう	環境に優しい電気自動車の仕組みを学んだ後,高専で作った2台の電気自動車に試乗しましょう。自分で運転できるミニカーもあります。 <a href="http://www.ee.kochi-ct.ac.jp/~nomura/kessaku.html">http://www.ee.kochi-ct.ac.jp/~nomura/kessaku.html</a> で見られることもできます。	20人	電気工学科棟 1階 電応実験室	一般科棟北側通路	

物質工学科、建設システム工学科の学習テーマは次ページにあります。

## 体験学習のテーマ一覧表

平成16年9月15日(水) 13:00～15:00

高知工業高等専門学校

(2枚中2枚目)

番号	テーマ	内容	定員	集合場所	実施場所	担当学科
12	おもしろ化学実験	科学の不思議と楽しさを実験を通して体験しましょう。 (1)グニャグニャ動くスライム 磁石に吸い寄せられるスライム作りに挑戦! (2)ガラス細工 ガラス棒やガラス管をガスバーナーで溶かして細工します。あなたもガラス職人になれるかな? (なおどちらもお土産があります。)	40人	物質工学科3階 西側 分析化学 実験室	同 左	物質工学科
13	DNAに触れてみよう!	人間を含めてすべての生物は「DNA」といわれる化学物質に遺伝情報が組み込まれ、このDNAによって「生命の営み」が支配されています。 今回は植物(ブロッコリー)のDNAを化学処理によって取り出して実際にさわったり観察します。うまくDNAを取り出せた方はお持ち帰りもできます。バイオテクノロジーに興味のある生徒さんは是非、参加してください。	16人	一般科棟1階 「化学実験室」	同 左	
14	平成南海地震がくるぞ～!あなたは大丈夫?	南海地震を知っていますか?この地震は、高知県に非常に大きな被害を及ぼし、近い将来必ず起こるといわれています。津波や建物の倒壊・地盤の液化化など、地震が起こるとどうなるのか?模型実験などを使って詳しくわかりやすく説明します。 また、南海地震が起こったときにどうすればいいのでしょうか?何を持ってどこに逃げればいいのか?平成南海地震に備えて、準備をしましょう。	20人	専攻科棟1階 建設工学専攻実 験室	同 左	建設システム工学科
15	地震に強い構造物?・・・間違いのない!!!(´・`)	木塊と溶接棒で簡単な倒立振り子を生徒に作成してもらい、振動台をいくつかの強震記録で加振して、それに載せた作品の挙動を観察する。 日本では古くから石像アーチ橋が建設されてきました。このような組積構造は一般に自然災害に対して弱いと思われがちですが、地震国日本で石造アーチ橋は未だ数多く現存しています。 ここでは石造アーチ橋について、まずコンピュ缶を使ったミニチュア模型を学生に作成してもらい、石橋の基本的な構造と力学理論を理解した上で、実際に人が渡れる大きさの模型を生徒たちと一緒に作成する。	10人～20人	建設システム工 学科棟構造実験 室及び屋外実験 場	同 左	
16	フリーソフトのJW-WINを使って家の平面図を作成しよう	コンピュータを使って、お家の間取りをデザインしてみよう。専門家も使っているフリーのソフトJW-WINを使います。ご家庭のパソコンでもできます。	20人	専攻科棟2階 パソコン室2	同 左	
17	川の水のきれいさ調べとセメントを使ったおもしろ実験	皆さんの身近な川や池の水はきれいですか?魚や昆虫が棲める川かどうかを水の分析をして確かめてみましょう。また、建設材料の大黒柱であるセメントを利用して、簡単な強さ実験とおみやげにきれいな装飾品を作ってみましょう。	20人	建設システム工 学科棟1階コン クリート実験室	建設システム工 学科棟1階コン クリート実験室 および環境実験 室	

(出典 平成16年度体験入学実施要項)

## (資料1 - - 3)「キャンパスアドベンチャー」

## キャンパスアドベンチャー(大学等地域開放事業)

テーマ	対象	場所	
中学生のための理科実験(物理・化学編)	中学生	本校	
モーター製作・乾電池製作(仮)	小学高学年～中学生		
電気・電子関係実験講座	中学生		
金属を使って、理科の実験をしてみよう！	中学生		
遺伝子をとってみよう！	中学生		
物質の色の話	中学生		
地球にやさしいプラスチック	小学高学年～中学生		
ガラスのお話とペーパーウェイトの作成	中学生		
果物電池を作ろう！	小学生		
汚れた川や池の水をきれいにしてみよう	中学生		
ブリッジコンテスト	中学生		
4足歩行ロボットを作ろう	中学生		家戸少年自然の家
モーター製作・乾電池製作(仮)	小学高学年～中学生		
電気・電子関係実験講座	中学生		
遺伝子をとってみよう！	中学生		
物質の色の話	中学生		
地球にやさしいプラスチック	小学高学年～中学生		
海藻から紙を作ろう！	小学生		
果物電池を作ろう！	小学生		
汚れた川や池の水をきれいにしてみよう	中学生		
ブリッジコンテスト	中学生		

出典 高知高専ホームページ「キャンパスアドベンチャー2002」のページ

<http://www.jm.kochi-ct.ac.jp/adv2002/adv2002aut/adv1.htm>

## (分析結果とその根拠理由)

保護者，小中学生，小・中・高校教員，地域住民，企業等に対して，各種学校開放事業を，毎年積極的に実施している。

地域社会に関われた学校として，教育研究の成果を広く社会へ還元し，地域住民の生涯学習，地域貢献，社会との連携を積極的に推進している。

観点1 - : サービス享受者数やその満足度等から判断して，活動の成果が上がっているか。また，改善のためのシステムがあり，機能しているか。

## (観点に係る状況)

アンケートの一例として，体験入学 体験学習のアンケート，意見を整理した結果を資料1 - 1～5に示す。

資料1 - - 1

## アンケート集計結果

## 1. 回答数

	回答数	申込数	参加数	回収率(%)
男子中学生	175	210	209	83.7 (欠席1名)
女子中学生	31	40	39	79.5 (欠席1名)
先生	16	38	約 160	48.1
保護者	88	101		
計	310	389	408	76.0
	[304]	[423]	[433]	[70.2]

[ ]は昨年度

## 2. 午前中の見学会は

	中学生	先生	保護者	%	昨年%
1. よかった	148 (24)	* 10	* 61	70.2	72.1
2. もっと知りたい	33 (4)	0	21	17.3	18.4
3. 長すぎた	17 (1)	2	3	7.1	6.6
4. 参加していない	1 (1)	4	2	2.2	1.3
5. その他	4 (1)	* 1	* 2	2.2	0.7
無回答	3			1.0	1.0
計	206 (31)	17	89	100.0	100.0

\*は複数回答あり ( )は女子内数

## 【その他】授業見学も入れてほしい

施設自体にあまり興味がない。

もっと勉強の内容などがしりたかった

とても暑かった。

一般科目は、見学するのであれば、屋上だけでなく、特別教室も見学してみたい

施設への移動がなんだかだらだらと、どう動いていいのかわからなくてつかれた

全部の科が見学できたら良いと思った。

## 4. クラブ活動の見学は

	中学生	先生	保護者	%	昨年%
1. よかった	* 110 (17)	3	30	46.1	55.9
2. 参加したかった	* 18 (2)	1	3	7.1	7.9
3. 面白くなかった	3	0	0	1.0	1.3
4. 参加していない	52 (7)	9	21	26.5	14.8
5. その他	4 (2)	0	0	1.3	3.0
無回答	19 (4)	3	34	18.1	17.1
計	206 (32)	16	88	100.1	100.0

\*は複数回答あり ( )は女子内数

## 【その他】まだ見てない

見る時間がなかった。

びみょう

## 資料1 - - 2

## 5. 「体験入学」全体の印象は

	中学生	先生	保護者	%	昨年%
1. よかった	147 (25)	* 11	* 65	71.5	74.3
2. 普通	50 (6)	3	16	22.1	20.4
3. あまりよくなかった	5	0	0	1.6	0.0
4. その他	1	* 2	* 1	1.3	0.3
無回答	3	1	7	3.5	4.9
計	206 (31)	17	89	100.0	100.0

\*は複数回答あり ( )は女子内数

【その他】先生方お一人お一人の一生懸命さに感謝しています。生徒たちは幸せだろうと思います。普通学校の授業では経験できない様々な体験を講座としてやっている点はよいと思った。広くて少し疲れました。寮生活に疑問を感じた。

## 6. 「体験入学」の実施時期は

	中学生	先生	保護者	%	昨年%
1. 今の時期でよい	171 (26)	6	* 68	76.6	75.3
2. 一学期	11 (1)	* 4	* 8	7.2	7.9
3. 夏休み中	12 (1)	* 3	8	7.2	6.3
4. もっと遅く	12 (3)	* 5	1	5.6	6.9
5. その他		* 7	1	2.5	1.0
無回答		0	3	0.9	2.6
計	206 (31)	25	89	100.0	100.0

\*は複数回答あり ( )は女子内数

【その他】10月上旬(県立高校と同じ頃なら中学校も対応し易い) けっこう暑いので 7月・8月 体育大会の練習時期と重なるので、 9月末(すずしくなるので) 体育大会の時期で練習が多くなり、体験のためめげなければならないのが残念である。 できればずらしてもらいたい。 10月頃が望ましい。9月は体育祭の取り組みで大変なので。 もう少し涼しい時期が望ましい

## 7. 「体験入学」をこの時期に実施するとして、その実施曜日は

	中学生	先生	保護者	%	%
1. 平日がよい	178 (29)	* 13	53	78.5	79.9
2. 休日がよい (第2・4土曜日を含む)	27 (2)	1	27	17.7	14.1
3. その他	1	* 3	3	2.3	3.0
無回答		0	5	1.6	3.0
計	206 (31)	17	88	100.1	100.0

\*は複数回答あり ( )は女子内数

## 資料1 - - 3

【その他】生の授業の様子が見られるところにねうちがある。

どちらでもよい  
土曜がいい  
べつにどうでもいい

8. 本校を受験したい(させたい)と思いますか？

	中学生	先生	保護者	%	昨年%
1. はい	156 (21)	13	83	81.0	82.2
2. いいえ	3 (1)	0		1.0	0.7
3. わからない	46 (9)	1	4	16.4	15.5
4. その他	1	1	1	1.0	0.3
無回答	0	1	1	0.6	1.3
計	206 (31)	16	89	100.0	100.0

( )は女子内数

【その他】本人が希望すれば、こんな学校もあるという情報は正しく伝えたいとおもっている。

寮の環境について改善してほしい所あり  
びみょう

9. (先生・保護者の方へ)学校説明会は

	先生	保護者	%	昨年%
1. よかった	11	54	62.5	60.2
2. 普通	4	26	28.8	31.2
3. よくなかった	0	0	0.0	1.1
4. 参加していない	0	4	3.8	3.2
5. その他	0	1	1.0	1.1
無回答	1	3	3.8	3.2
計	16	88	99.9	100.0

【その他】後の方は聞き取れなかった(現地の説明の時です)



資料1 - - 4

3. 学科などの体験学習は

科	番号	テーマ	参加人数	回答数		よかった		時間が足りな		もっと短くてよ		面白くなかった		参加していい		その他		無回答			
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
情報	1	無線LANロボットAIBOとネットワークを探検！	10	8	1	5	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	
	2	コンピュータでアニメーションを作ろう	19	15	2	4	0	6	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	3	0	
	3	LEGOで学ぶ物理	10	10	0	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
N	4	手作り簡易真空ポンプで遊ぶ真空実験	7	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	手作りロボットコンテスト	20	18	0	9	0	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	6	金属を溶かして彫物づくり	8	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	ワインドカーの製作とタイムレース	19	13	0	8	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8	“レーザー”って何？	10	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E	9	災害時でも聞こえる無線アラームの製作	19	17	0	14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
	10	小型風力発電装置を作ろう	10	5	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	11	電気自動車に乗ろう	16	11	2	8	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
C	12	おもしろ化学実験	39	21	11	13	9	6	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	
	13	DNAに触れてみよう！	13	8	1	7	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	14	平成南海地震がくるぞ～！あなたは大丈夫？	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	15	地震に強い構造物？…間違いない！(豆(豆))	15	8	3	8	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	16	フリーソフトのJW-WINを使って家の平面図を作成しよう	19	11	8	7	5	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17	川の水のきれいさ調べとセメントを使ったおもしろ実験	11	4	2	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

テーマ記入なし 7(男7,女0) \*は複数回答あり

6

出典 主任会配布資料

## 資料 1 - - 5

## ⑥ 自由記述アンケートまとめ

男子中学生 175名、女子中学生31名、先生16名、保護者88名の計310名の回答があり、施設見学、体験学習、学校説明会（先生、保護者対象）、クラブ見学、本校教職員・学生の対応などや校内清掃に関して好印象を持ち、高い満足度を示してくれた。今後の問題点、改善点は以下のとおりです。

## 中学校の先生方からの要望

- ・今の時期中学校は体育祭前で、大変学校をあけにくい時です。（9/19：体育祭）できれば1学期中（6～7月）に実施していただければと思います。
- ・最初の施設見学が長すぎる。12時40分ぐらいに終わって13時に次の会がスタートしたのでは生徒もゆっくり昼食・休憩がとれない。もっとゆったりとした日程を！
- ・施設見学に行った生徒がグループにより帰ってくる時間が異なっており、かなりの差があった。最後に帰ってきたグループは12時半をまわっており13時の集合までに十分な食事の時間の確保が難しく、口に食べ物をほおぼりながら走って体験学習に行っていた。もう少しタイムテーブルを見直してはと思いました。また帰って来たグループがどこかわかる様にもしておいてほしいものです。
- ・学校生活や寮生活について、現役の学生の生の発表等を聞いてみたい。
- ・男子寮が女子寮ぐらいに明るく、新しく改装されれば今の生徒には良いかな・・・と思いました。

## 保護者からの要望

- ・校内案内に関して、子供と一緒にいかなければならないのか、子供だけにしていてもいいのか、判断に迷う所があった。最初の説明の時に、保護者には、どうしてほしい、一緒にいけない人は、この話だけは、きいてほしいとか、もう少しわかりやすくしてほしいと思いました。
- ・もう少しゆっくりと見学できれば良かった。
- ・歩く距離が長い。階段の昇り降りがあって、足の悪い人はつらいと思う。エレベーターの使用等のガイダンスがあれば良かったと思う。
- ・各科の教科内容が事前に子供にわかりやすく説明がなされていないので、何を学んで行くのか各科ごとの説明が必要なのではないでしょうか。（学生指導要綱のようなもの）また全科の説明をうける場も用意できればベスト
- ・寮の建物について、各部屋3人は少々狭いと思います。特にベットは3人であのスペースでは疲れやストレスが余計に加わると思うのですが。改善をして頂けないものでしょうか。学内の生徒さんも、そういう声を聞きました。
- ・寮の中をもっとくわしく知りたいと思いました。
- ・寄宿舎が4人1部屋ではなく、2人位ならと思いました。でも、資料・説明等さすが高専と感心しました。

出典 主任会配布資料

アンケートの結果から、参加者、受講者は満足していると言える。不十分な項目、不満に思っている項目については、次年度の実施の計画時に、保護者、小中学生、小・中・高校教員、地域住民、企業等が満足いくよう、次年度の計画を立てる際に十分配慮出来るように、次に述べるような体制をとっている。

次年度に実施するテーマは前年度の1月から3月の期間に各科、関係委員会などで検討し、実施するようになっており、その時点で、受講生の意見、アンケート結果を踏まえて、各科、関係委員会などで、テーマの見直し（修正、追加、削除など）を行い、保護者、小中学生、小・中・高校教員、地域住民、企業等の意見、要望をより反映したものになるように努めている。その結果に従って、当該年度にリエゾン・企画委員会で検討し、主任会の審議を経て、実施することになっている。そのリエゾン・企画委員会には、学校開放事業担当教員を置いており、その教員を中心として、開放事業の企画・実施・評価などに積極的に取り組んでいる。（資料1 - - 6, 7）

資料1 - - 6

### 学校開放事業の実施状況

本校では、教育や研究の成果を広く社会に還元し地域社会との交流を図るため、また、地域の小・中学生にものづくりや理工系教育に親しんでもらうために、次の事業を実施します。

本校学校開放事業の企画・実施・評価は、リエゾン・企画委員会所属の学校開放事業担当教員が中心となってコーディネートしています。

#### 公開講座

講座名	期 間	対象者
社会人対象の情報スキルアップ講座	6月11日(土) 1日間 14:00-17:00	社会人
情報教育スキルアップ講座	7月22日(金) 1日間 9:00~16:00	小・中・高等学 校の教員
Linuxによるインターネットサーバ構築技術入門	12月10日(土) 1日間 10:00-16:00	社会人

#### 高知高専教養講座（南国市共催事業）

テ ー マ	日 時	場 所
英国パブリック・スクール今昔	7月20日(木)	
熟年対象・海外旅行用のやさしい英会話 Part3 (道を尋ねる、乗り物を利用する)	7月21、22日 (木、金)	
仕事と子育てのファミリー・バランス — ロンドンでのインタビュー調査から —	7月25日(日) 14:00~	南国市役所
世界の倫理を求めて — ドイツからの発信 —	7月27日(火) 15:30	
躍進する韓国から見た日本の産業	7月28日(水)	
アジア世界への架け橋 — アイヌの人々の暮らしと文化 —	7月29日(木)	
ニュージーランド・オーストラリアの話	7月30日(金)	

（出典 高知工業高等専門学校 概要）

## 資料1 - - 7

## キャンパスアドベンチャー（大学等地域開放事業）

テ ー マ	実施日	対 象	場 所
バイオで地球を守る - 温暖化を止める - 汚れた川や池の水をきれいにしてみよう 海藻から紙を作ろう！	8月4日(木)	小学高学年 -中学生	室戸少年自然 の家
地球にやさしいプラスチック スライムを作ろう！	8月5日(金)		
レゴ組立ロボットで遊ぼう！ 金属を使って、理科の実験をしてみよう！ 遺伝子をとってみよう！ 物質の色の話	11月初旬予定	小学高学年 ~中学生	本校
地球にやさしいプラスチック ガラスのお話とペーパーウェイトの作製 海藻から紙を作ろう！ 果物電池を作ろう！ スライムを作ろう！			

## 出前授業等

本校の実施テーマをあらかじめ県内の各教育委員会、小・中学校に発信し、要望に応じ総合学習などの教育事業において出前授業や本校施設を利用した体験型授業を実施しています。



出前授業 レゴ・ロボット工学入門

（出典 高知工業高等専門学校 概要）

## （分析結果とその根拠理由）

不十分な項目、不満に思っている項目については、次年度に、保護者、小中学生、小・中・高校教員、地域住民、企業等の意見、要望をより反映したものになるように努めている。その結果に従って、学校開放事業担当教員を置いているリエゾン・企画委員会で検討し、主任会の審議を経て、決定している。アンケート結果により、受講者、参加者は満足しているということがわかっている。

以上のことより 改善のためのシステムがあり機能しており 活動の成果が上がっているといえる。

## (2) 優れた点及び改善を要する点

### (優れた点)

アンケートには、自由意見を記述する項目を設定し、受講者、参加者の生の声が聞けるようにしている。その結果を次年度の実施内容、実施時期、実施場所などの検討材料とし、より広く、より多くの保護者、小中学生、小・中・高校教員、地域住民、企業の方々に興味を持っていただき、積極的に参加していただけるよう、企画、実施内容に工夫をするなどして努力している。

### (改善を要する点)

特になし

## (3) 選択的評価基準の自己評価の概要

地域社会に開かれた学校として、教育研究の成果を広く社会へ還元し、地域住民の生涯学習、地域貢献、社会との連携を積極的に推進するために、保護者、小中学生、小・中・高校教員、地域住民、企業等に対して、各種学校開放事業を、毎年積極的に実施している。

不十分な項目、不満に思っている項目については、次年度に、それらをより反映したものになるよう、学校開放事業担当教員を置いているリエゾン・企画委員会で検討し、主任会の審議を経て、次年度の開催内容、開催時期及び開催場所などを決定している。アンケート結果により、受講者、参加者は満足しているということがわかっている。

## (4) 目的の達成状況の判断

地域社会に開かれた学校として、教育研究の成果を広く社会へ還元する目的で、地域住民の生涯学習、地域貢献、社会との連携、地域社会との交流などの一環として、保護者、小中学生、小・中・高校教員、地域住民、企業等に対して学校開放事業を積極的に取り組んでおり、アンケート結果などからも、十分にその目的を達成していると言える。

さらに、リエゾン・企画委員会には、学校開放事業担当教員を置いており、その教員を中心として、各学科、関係委員会など学校全体が一丸となって、開放事業の企画・実施・評価などに積極的に取り組んでいる。

以上のことより、目的は十分に達成されていると言える。